

令和5年 第2回区づくり推進横浜市会議員会議（南区）

令和5年6月8日(木) 午前10時00分

（南区県市議員団会議終了後）

南区役所7階 701～703会議室

1 開会

2 座長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議題

令和5年度 南区個性ある区づくり推進費 執行計画等について

5 その他

6 閉会

区づくり推進横浜市議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日

最近改正 平成25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説 明 員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事 務 等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

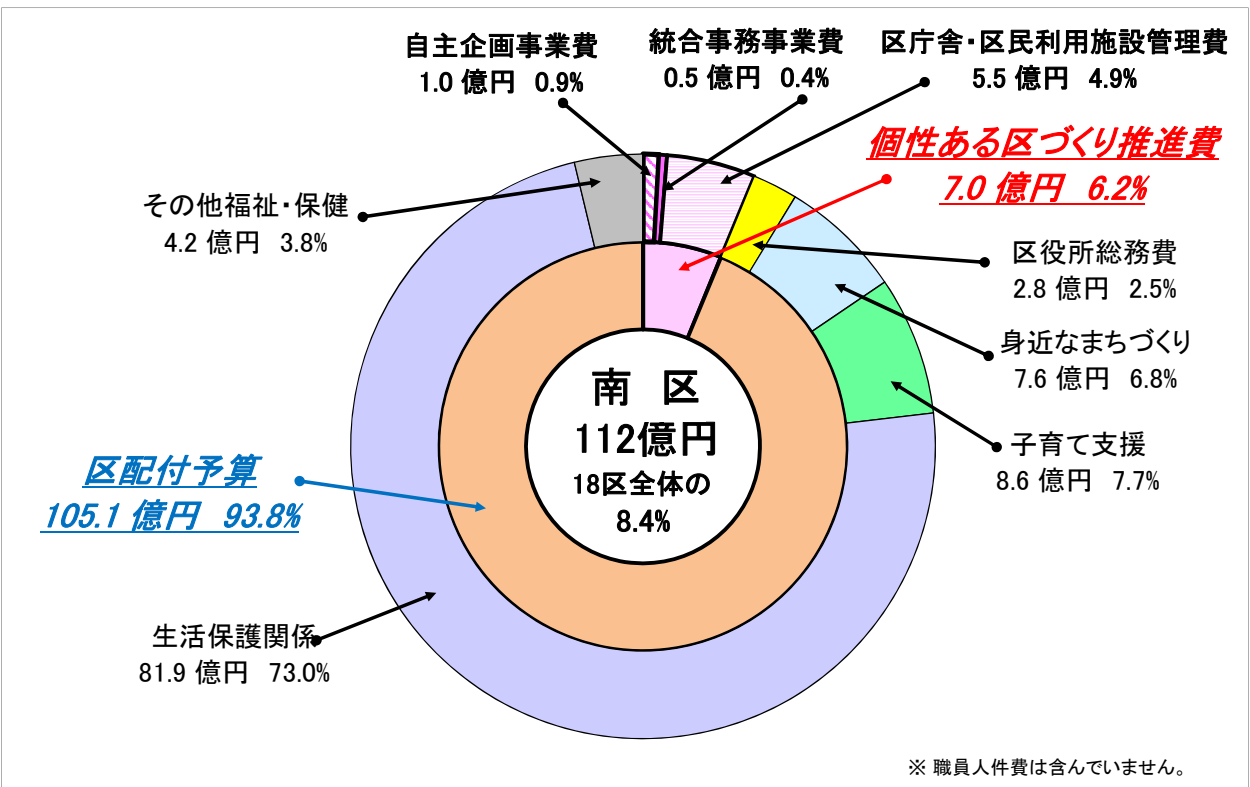
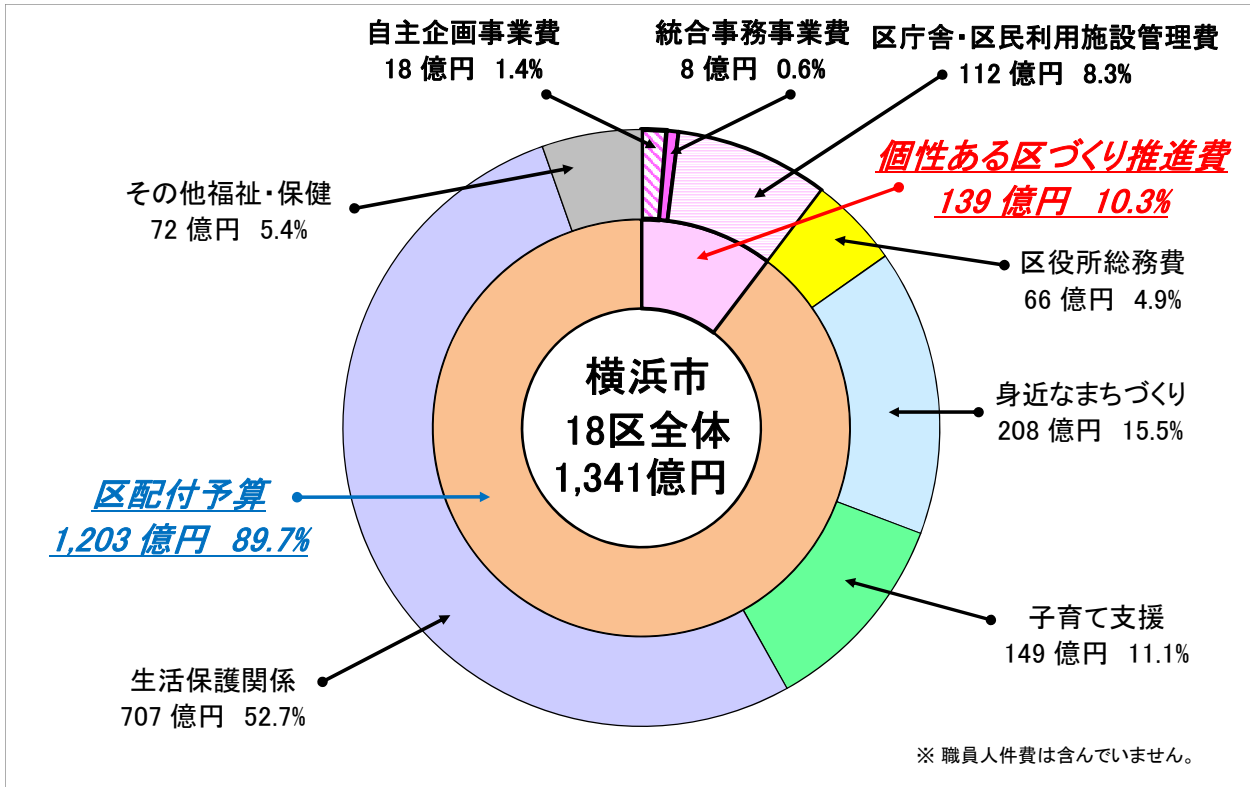
附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

南区に係る予算のすがた（令和5年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,022億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,341億円です。

この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	697	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	99	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	49	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	549	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区配付予算	10,512	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	280	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	114	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	19	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	147	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	760	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 869 百万円
道路修繕費等	525	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	4	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(109)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	230	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	861	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	87	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	498	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	277	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	8,188	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	8,125	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	62	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	423	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	155	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	25	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	243	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	11,209	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 11,318 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

令和5年度 南区個性ある区づくり推進費の概要

1 区分別総括表

(単位:千円)

区分	令和5年度予算	令和4年度予算	差引
自主企画事業費	99,092	98,990	102
統合事務事業費	48,878	49,033	▲155
統合事務費	32,297	33,266	▲969
統合事業費	16,581	15,767	814
区庁舎・区民利用施設管理費	548,841	531,446	17,395
合計	696,811	679,469	17,342

2 内 訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

重点分野	令和5年度予算	事業名(〈重〉は重点事業)
賑わいにあふれ、 あったかさを感ぜられるまちづくり	25,215	区制80周年記念事業〈重〉
		魅力発信・賑わいづくり事業〈重〉
		南区あったかいふるさとまつり事業〈重〉 他2事業
誰もが住み続けたい、 子育てしやすいまちづくり	22,182	すこやか子育て支援事業〈重〉
		保育施設交流・入所サポート事業〈重〉
		健やか元気応援事業〈重〉
		地域包括ケア推進事業〈重〉 他2事業
安全で安心して暮らせるまちづくり	25,711	みなみ減災推進事業〈重〉
		地域で守ろう私の安全安心事業
		脱炭素行動普及啓発事業 他2事業
地域の皆様とともに歩む区づくり	25,984	区役所運営事業〈重〉
		みなみ多文化共生推進事業〈重〉
		地域の力応援事業〈重〉 他2事業
計	99,092	21事業

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	令和5年度予算	説 明
統合事務費	32,297	各区共通で区の裁量が少ない事務費
統合事業費	16,581	各区共通で区の裁量が少ない事業費
広報よこはま南区版発行事業	8,272	広報よこはま南区版発行に係る経費
専門相談事業	1,470	法律相談等の専門相談に係る経費
クリーンタウン事業	288	美化推進重点地区の清掃に係る経費
消費生活推進員事業	295	消費生活推進員の活動に係る経費
緊急時情報システム運用事業	558	電話を利用した緊急時情報システムの運用経費
スポーツ推進委員支援事業	2,585	スポーツ推進委員の活動に係る経費
青少年指導員事業	2,183	青少年指導員の活動に係る経費
学校・家庭・地域連携事業	750	学校・家庭・地域の連携に係る経費
健康づくり月間事業	180	いきいきふれあい南なんデーの開催経費
計	48,878	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	令和5年度予算	説 明
区庁舎	126,536	区庁舎・公用車等管理運営費
土木事務所	4,567	土木事務所管理運営費
公会堂	40,674	公会堂管理運営費
地区センター・スポーツ会館	169,218	地区センター(4館)・スポーツ会館管理運営費
青少年施設	8,394	こどもログハウス管理運営費
老人福祉センター	29,869	老人福祉センター(南寿荘)管理運営費
コミュニティハウス	94,634	コミュニティハウス(7館)管理運営費
スポーツセンター	40,460	スポーツセンター管理運営費
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ	30,064	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ管理運営費
その他施設(広場・遊び場)	1,225	子どもの遊び場遊具等安全点検委託料、子どもの遊び場等管理運営委託料、町のはらっぱ運営費等
区庁舎・区民利用施設修繕費	3,200	
計	548,841	

変化する社会情勢に対応しながら、区民の皆様の安全・安心を守るとともに、人々のつながり、あたたかさを感じられる、そして住みたいと感じられる南区を目指します。

令和5年は区制80周年という記念すべき年となります。長引くコロナ禍の影響を受け、薄れかけている地域のつながりや賑わいの回復につなげていくため、相互に連携させながら多面的に記念事業を推進していきます。

賑わいにあふれ、あたたかさを感じられるまちづくり

下町情緒を感じさせる商店街、歴史ある寺社や文化財、区民に親しまれるまつりなどの資源を生かして、区内外に向けた魅力の発信に力を入れるとともに、賑わいと地域経済の活性化に資する取組を進めます。また、区制80周年を多くの地域の皆様とお祝いできるように、様々な記念事業に取り組みます。

- ・区制80周年記念事業【重点事業】
- ・南区あたたかいふるさとまつり事業【重点事業】
- ・区民文化・スポーツ支援事業
- ・魅力発信・賑わいづくり事業【重点事業】
- ・みなみ商店街等活性化事業

誰もが住みたい、子育てしやすいまちづくり

南区を子育てしやすいまちにしていくため、子育て支援の相談体制の充実や子どもの居場所づくりを一層強化するとともに、青少年の健全育成に取り組みます。また、区民の健康の維持・増進や高齢者の介護予防、障害者支援など様々な取組を進め、一人ひとりが住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちを目指します。

- ・すこか子育て支援事業【重点事業】
- ・健やか元気応援事業【重点事業】
- ・地域福祉保健計画等推進事業
- ・保育施設交流・入所サポート事業【重点事業】
- ・地域包括ケア推進事業【重点事業】
- ・青少年育成事業

安全で安心して暮らせるまちづくり

区民一人ひとりの自助力や地域の防災力を高めるため、出前講座の開催、防災マップや冊子の作成などの啓発事業を実施するとともに、災害時要援護者の把握や平常時からの見守り体制づくり等を地域の皆様と進めます。また、引き続き交通安全や防犯対策などに地域と協働で取り組むほか、市民利用施設のLED化など脱炭素につながる事業を推進していきます。

- ・みなみ減災推進事業【重点事業】
- ・地域で守ろう私の安全安心事業
- ・食とくらしの衛生支援事業
- ・脱炭素行動普及啓発事業
- ・みなみチャレンジごみ減量事業

地域の皆さまとともに歩む区づくり

各種広報媒体を通じて区の様々な情報を発信するほか、地域の活力アップや、地域活動に携わる人材の発掘・育成等に取り組みます。また、外国籍住民等との相互理解を深める取組などを通じて、多文化共生のまちづくりを進めます。

- ・区役所運営事業【重点事業】
- ・地域の力応援事業【重点事業】
- ・広報広聴事業
- ・みなみ多文化共生推進事業【重点事業】
- ・自治会町内会支援事業

資料3

令和5年度 南区個性ある区づくり推進費自主企画事業費 執行計画等

新規	令和5年度新規事業
拡充	予算を拡充した主な事業
80周年	区制80周年関連事業

I 賑わいにあふれ、あったかさを感ぜられるまちづくり

1	区制80周年記念事業 <<重点>>	250万千円	<令和4年度 100万円> 総務課
<p>区民と区役所が一体となって区制80周年記念事業を実施します。</p> <p style="text-align: right;">※ <>は前年度の数値</p> <p>(1) 区制80周年記念事業 250万円 <100万円> 拡充 80周年</p> <ul style="list-style-type: none"> 南区は令和5年に区制80周年を迎えます。周年を契機に区民の皆様の地域への愛着を育み、地域の賑わいにつなげていけるよう、自治会町内会、地域団体、企業など区民の皆様と区役所が一体となって80周年を祝う取組を進めていくため、南区制80周年記念事業実行委員会に対し、補助金を交付します。 <p><主な増減理由></p> <ul style="list-style-type: none"> 区制80周年記念事業補助金の増 			
2	魅力発信・賑わいづくり事業 <<重点>>	624万5千円	<令和4年度 572万円> 区政推進課
<p>区の花「さくら」を中心とした南区の魅力を発信します。 また、区制80周年の機運を盛り上げるため、記念動画制作等、様々な事業を進めます。</p> <p>(1) 区の花「さくら」普及啓発事業 144万5千円 <182万円></p> <ul style="list-style-type: none"> 桜の時期の情報発信（3月）、桜の剪定枝の提供（12月）、小学生向け出前講座の実施などを通じ、区の花「さくら」の普及啓発に取り組みます。 身近な場所で区の花「さくら」に触れていただけるよう、公園愛護会・ハマロードサポーター等と連携したサクラソウ・コスモス（秋桜）の花植えや、区民へのコスモス種配布等、普及花の取組を推進します。 80周年 <p>(2) 魅力発信事業 480万円 <390万円> 拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民等が区内で撮影した思い出の写真を募集し、区制80周年記念「#みんなで作る南区動画」を制作（12月）します。 80周年 南区ガイドマップを発行（3月）するとともに、令和4年度に認定した「みなみのおすすメシ」の周知に取り組みます。 民間事業者等と連携し、区外からの誘客促進につながる取組を実施します。 <p><主な増減理由></p> <ul style="list-style-type: none"> 区制80周年記念「#みんなで作る南区動画」制作による増 			
関連する 主な局事業	<p>○地域に根差した緑や花の楽しみづくり事業（ガーデンネックレス横浜18区連携） 【環境創造局から区配】（248万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大岡川プロムナードおよび身近な公園の魅力アップに活用します。 <p>○街路樹管理事業【道路局から区配】（500万円） 街路樹による良好な景観の創出・育成事業【環境創造局から区配】（650万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大岡川プロムナードの魅力的な景観を維持するため、桜の植樹を行います。 		

3 南区あったかいふるさとまつり事業 <重点>	1,070万円	<令和4年度 1,070万円> 地域振興課		
<p>まつりの開催を通じて、区民相互の交流・地域のふれあいや賑わいを促進し、南区への愛着が湧く地域づくり及び区づくりを推進します。</p> <p>(1) みなみ桜まつり事業 1,070万円 <1,070万円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区の様々な魅力を知るきっかけとなるよう、区民、関係団体など多くの方が参加できるまつりを実施します。 ・大岡川プロムナードでの桜のライトアップや蒔田公園でのイベントを予定しています。(令和6年3月下旬～4月上旬) ・脱炭素社会の実現に向けて区民の理解が深まるような啓発を行います。 				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="151 593 351 781">関連する 主な局事業</td> <td data-bbox="351 593 1511 781"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 脱炭素プラス事業【温暖化対策統括本部から区配】(30万円) <ul style="list-style-type: none"> ・みなみ桜まつりにおけるLED照明の一部導入に活用します。 </td> </tr> </table>	関連する 主な局事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 脱炭素プラス事業【温暖化対策統括本部から区配】(30万円) <ul style="list-style-type: none"> ・みなみ桜まつりにおけるLED照明の一部導入に活用します。 		
関連する 主な局事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 脱炭素プラス事業【温暖化対策統括本部から区配】(30万円) <ul style="list-style-type: none"> ・みなみ桜まつりにおけるLED照明の一部導入に活用します。 			

4 みなみ商店街等活性化事業	300万円	<令和4年度 270万円> 地域振興課		
<p>地域のふれあいや賑わいを創出する魅力ある商店街づくりを支援することで、地域及び商店街の活性化を図ります。また、南区商店街連合会と連携し、区制80周年の機運を盛り上げていきます。</p> <p>(1) 商店街活性化イベント補助事業 50万円 <50万円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が中心となり実施するイベント事業に対する補助金を交付することにより、地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街の活性化を図ります。 <p>(2) 商店街等活性化支援事業 250万円 <220万円> 拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区内の商店街のお得な商品や逸品を提供するイベントとして、また、南区内の商店街をより広く区民の皆さまに周知する場として、「商店街朝市」(10月)及び防災フェスタと合同で行う「商店街フェスタ」(2月)を南区商店街連合会と連携して開催します。 ・商店街PRビデオの放映及び各商店街が制作しているパンフレットについて各所での配架を行い、市民や来訪者などに広く目に留まるようPRを行います。 ・商店街クーポンマップの作成・配布を行い、南区商店街を広く周知するとともに、来街者の増加を目指します。 新規 80周年 <p><主な増減理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街等活性化支援事業における、商店街クーポンマップ新規作成による増 				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="151 1489 351 1751">関連する 主な局事業</td> <td data-bbox="351 1489 1511 1751"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から区配】(市合計2,800万円) <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が実施する地域とのふれあいや賑わいを創出するイベントを支援します。 </td> </tr> </table>	関連する 主な局事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から区配】(市合計2,800万円) <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が実施する地域とのふれあいや賑わいを創出するイベントを支援します。 		
関連する 主な局事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から区配】(市合計2,800万円) <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が実施する地域とのふれあいや賑わいを創出するイベントを支援します。 			

区民が主体的に行う文化活動・生涯スポーツの普及を行う団体を支援し、賑わいと活力のある南区を目指します。また、南区の誰もが本に親しみ、読書を楽しめる機会を提供します。

- (1) 南区文化祭支援事業 105万円 〈105万円〉 **80周年**
- ・区民の文化活動を支援するとともに、南区の文化振興を図るため、文化祭を実施する実行委員会に補助金を交付します。また、区制80周年記念事業として盛り上げていきます。(11/3、4、5・みなみん(南公会堂)・多目的ホール他)
- (2) 南区文化賑わい支援事業 15万円 〈50万円〉
- ・区民の文化活動の活性化及び賑わいの創出のため、活動団体が自主的・主体的に企画、実施する事業について、補助金の交付を決定しました。(5月・1団体)
- (3) 南区読書活動推進事業 100万円 〈13万3千円〉 **拡充** **80周年**
- ・区内における読書活動を推進するため、地域の読み聞かせ団体や学校、施設等とのネットワークづくりを進めるとともに、11月の読書活動推進月間に併せて区内の読書活動の情報をまとめた「秋のみなみ読書イベントガイド」を配布します(11月)。
 - ・区民が読書に興味・関心を持つきっかけづくりとして、南図書館と共催で区制80周年を記念した読書活動推進講演会(9/17・関東学院中学高等学校)を実施します。
- (4) スポーツ協会支援事業 30万円 〈30万円〉
- ・区民が気軽に参加でき、「する・観る・支える」をテーマとした生涯スポーツを始めるきっかけとなる事業を推進するため、南区スポーツ協会主催の地域貢献事業(みなっちランニングフェスタ(12/3)、みなっちスポーツフェスタ(2/11))に補助金を交付します。また、東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、引き続きボッチャの普及等を推進します。
- (5) 区民体力づくり事業 27万円 〈27万円〉
- ・区民の体力づくりを目的として、南区スポーツ推進委員連絡協議会主催により、区内の公園や史跡を巡る10km以上のトレイルウォーキング(11/3)を実施します。

〈主な増減理由〉

- ・南区読書活動推進事業における、区制80周年を記念した読書活動推進講演会の開催に伴う増

Ⅱ 誰もが住み続けたい、子育てしやすいまちづくり

1 すこやか子育て支援事業 《重点》

516万円

〈令和4年度 492万円〉

こども家庭支援課

養育者の子育て力の増進と相談体制の充実を図り、地域ぐるみで子育てを応援し養育者支援を強化します。また、地域での見守りと子育て支援によって、児童虐待の未然防止や障害児の地域からの孤立を防止します。

(1) 赤ちゃん学級 69万7千円 〈69万7千円〉

- ・主に1歳未満の第1子の養育者の育児不安解消と仲間づくりを目的に、区内11会場で教室を開催します。(10回/1会場あたり)

(2) 土曜両親教室 24万6千円 〈28万6千円〉

- ・両親教室(平日開催)に参加が困難な妊婦とパートナーのために、土曜両親教室を開催します。(6月、9月、12月、3月)

(3) 子どもの居場所づくり事業 85万円 〈85万円〉

- ・連絡会、交流会等を通じて、アドバイザーの助言を得ながら、子どもの居場所の活動を支援します。また、子どもの居場所マップの配布や居場所の活動団体のポスター掲示を通して、子どもの居場所を地域に広く周知することで必要なつながりを支援します。

(4) 児童虐待予防事業 138万2千円 〈131万2千円〉

- ・児童虐待の予防につながるよう、養育者に対し心理職による個別相談を行います。
- ・児童虐待予防のため、地域で子どもや養育者を見守れるよう啓発物品の配布等を行います。

【参考】台紙付きオレンジリボン(個包装) 商店街等配布用

(5) 障害児地域交流活動推進事業 35万円 〈35万円〉

- ・障害児の余暇支援と障害児理解の普及啓発・情報発信を目的に「学齢障がい児支援運営委員会」に補助金を交付します。

(6) 子育て情報提供事業 118万5千円 〈142万5千円〉

- ・子育てに関する相談窓口を紹介する「こども家庭相談リーフレット」や、地域の子育て支援情報をまとめた「子育て応援マップ」を作成します。
- ・個別支援を効果的に実施するため、窓口等でタブレット端末も活用した相談支援を行い、妊娠期から切れ目のない育児支援を行います。

(7) 親子あんしん窓口事業 45万円 〈-円〉 新規

- ・乳幼児を連れてこども家庭支援課へ来庁する区民が、諸手続きをスムーズに行い、落ち着いて相談できるよう、課内待合スペースにキッズスペースを整備します。
- また、窓口業務繁忙期に保育協力者による乳幼児の見守りを実施します。(8月)

＜主な増減理由＞

- ・親子あんしん窓口事業の新規実施に伴う増

関連する
主な局事業

○ 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配】

(市合計9,712万円)

- ・児童虐待防止に関する広報・啓発を行うとともに、地域における児童虐待防止のためのネットワークづくり、人材育成を推進します。

○ 寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から区配】(市合計3億4,146万円)

- ・養育環境に課題のある小・中学生を対象にして、基本的な生活・学習習慣を身に付け、自立した生活を送れるよう生活支援・学習支援等を実施します。

2 保育施設交流・入所サポート事業 <重点>

216万7千円

<令和4年度 189万円>
こども家庭支援課

地域と保育・教育施設同士の交流を通じて、園児の健全な育成を図ります。また、子ども連れでの来庁の負担軽減と利便性向上のため、保育に関するオンライン相談を実施します。

(1) 保育園応援隊 12万7千円 <12万7千円>

- ・ 保育園児の健全な育成を図るとともに、保育園と地域の相互連携・貢献を深めるため、花苗の手入れや公園清掃などのボランティア活動を、地域の方々と保育園児が一緒に行います。

(2) みなっち杯えきでん交流事業 74万円 <71万8千円>

- ・ 区内の認可保育園の園児同士の交流を深め、保育園間のネットワークづくりを進めるため、えきでん大会を開催します。(11月・清水ヶ丘公園他)

(3) みんなでおどろう南区音頭 81万5千円 <104万5千円> **80周年**

- ・ 区制80周年に合わせて作成した南区音頭の踊り方の説明用DVDを活用し、区内の幼稚園及び保育園間の交流を促進し、地域への愛着を深めるため、各園で年長児を中心に南区音頭を踊ります。
- ・ 法被等を作成し、各園に貸出しを行うとともに、先生向けの講習会を開催します。

(4) 子育てオンライン相談事業 48万5千円 <一円> **新規**

- ・ 保育・教育コンシェルジュによる保育所入所等の相談について、これまでの窓口・電話に加え、専用端末を購入し、新たにオンラインでも受けられるようにします。(6月から稼働)

<主な増減理由>

- ・ 子育てオンライン相談事業の新規実施に伴う増

<p>関連する 主な局事業</p>	<p>○ 保育・教育コンシェルジュ事業【こども青少年局事業】 (市合計1億3,897万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学前のお子さんの預け先に関する保護者の相談に応じ、保育サービス等について情報を提供します。保護者ニーズと保育サービス等を適切に結びつけることを目的として、各区のこども家庭支援課に配置します。
-----------------------	--

3 健やか元気応援事業 <<重点>>

635万9千円

<令和4年度 723万3千円>

福祉保健課 高齢・障害支援課 保険年金課

高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、地域の中で生き生きと自立した生活を送る区民が増えることが非常に大切です。若い時期からの生活習慣病の予防、日常的な運動習慣、健康診断の受診勧奨等を通じ、心身の健康づくりを応援します。

(1) 健康づくり推進事業 250万9千円 <229万9千円>

拡充

- 生活習慣病の発症・悪化を予防するための講座を、区役所や地域で開催し、区民の健康づくりを支援します。
- 保健活動推進員、食生活等改善推進員など地域の健康づくりの推進役と連携し、血管年齢等の測定会の実施や健康情報の発信を行います。
- 離乳食教室等の事業や地域のイベントにおいて、推定野菜摂取量（ベジチェック®）を測定して幼少期からの健康的な食習慣を推進します。

(2) 国民健康保険特定健診受診率向上事業 20万円 <32万9千円>

- 特定健診の受診率向上を目指し、区局で役割分担して取り組み、健康福祉局では既加入者に対してハガキ、SMSを利用した個別受診勧奨を実施します。
南区では、新たに受診啓発用物品を作成し、国民健康保険への切替手続時に、窓口での受診勧奨に重点的に取り組みます。

(3) 自殺対策事業 65万円 <65万円>

- 区民や、地域の支援者が悩んでいる人に「気づき」、専門機関への「つながり」ができるように区民向け、関係団体等支援者向けに研修を実施します。
- 南区職員全員がゲートキーパーになることを目標に、ゲートキーパー研修を実施し、受講者に『南区ゲートキーパーカード』を配布することで、職員の意識向上につなげます。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、自殺リスクが高まっているため、鉄道事業者や関係団体等と連携して、ポスター掲出を通じて普及啓発を図ります。
- 自殺対策強化月間（9月、3月）を中心に、南区図書館や区役所で啓発キャンペーンを実施します。

(4) 障害者サポート事業 150万円 <173万5千円>

- 障害者の自主的な健康づくりを目的に、区内の障害福祉サービス事業所の利用者を対象とした定期的な運動機会の確保として出張形式の運動指導を実施します。（5～3月）
- 食生活や口腔ケア等の生活習慣に関連した健康管理の普及啓発を目的に、区内の障害福祉サービス事業所を会場とし歯科衛生士等の職員が出張講座を実施します。
- 地域精神保健家族会の活動の充実を図るため、アドバイザーによる支援を行います。
- 障害児・者の支援機関や当事者団体と連携し、障害者施設・作業所をまとめたパンフレットの作成・周知を行い、障害者や施設・作業所と地域のつながりきつかけづくりを進めます。
- 障害に関する相談支援機能の充実を目的として、障害児・者の相談支援を行う事業所を対象としたスキルアップの研修を実施します。

(5) いきいきふれあい南なんデー(10/1・区役所、みなみん(南公会堂)) 150万円 <222万円>

80周年

- 健康と福祉をテーマにした、講演会や体験型のブースなどを通して、区民の健康増進と地域福祉の向上を図るとともに、区制80周年に向けた機運を醸成します。

<主な増減理由>

- いきいきふれあい南なんデーの必要経費見直しによる減

関連する
主な局事業

- 新型コロナウイルス感染症対策の実施（感染拡大防止に向けた取組）
保健所体制の強化【健康福祉局から区配】（2,497万円）
・疫学調査などの感染症業務に対応する保健所の危機管理体制を強化するため、会計年度任用職員の採用及び人材派遣契約の活用により、人員を確保します。

4 地域包括ケア推進事業 《重点》

373万8千円

〈令和4年度 418万6千円〉

高齢・障害支援課 福祉保健課

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる地域包括ケアシステムの構築に向け、令和4年3月に策定した「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた南区アクションプラン」に基づき、「介護予防・健康づくり」「生活支援の充実」「在宅医療・介護連携」「認知症対策」「介護・権利擁護」の5つの分野において取組を進めます。

(1) 生活支援体制整備推進事業 20万円 〈43万円〉

- ・区内の地域包括支援センターにおける地域ケア会議の効果的な開催を目的に、テーマ等に応じて講師派遣を行う「地域ケア会議サポート事業」を令和元年度から行ってきました。令和5年度は、これまでのサポート事業の成果を共有し今後の取組に活かしていくため、各地域包括支援センターの職員を対象に、これまで派遣した講師等による研修会を開催します。(8月)
- また、区レベル地域ケア会議を開催します。(2月)

(2) お元気21高齢者推進事業 119万5千円 〈86万3千円〉

拡充

- ・介護予防の普及啓発活動や介護予防健診の運営を行う「かいご予防サポーター」の養成と活動支援を行います。(5～6月全5回・区役所)
- ・ボランティアと協働で介護予防健診「お元気で21健診」を実施するとともに、地域の高齢者サロン等で、ボランティアによる出前講座等を実施します。(6/29、10/10・区役所、9/29・六ツ川1丁目コミハ、11/30・大岡地区センター)
- ・認知症の早期発見・早期診断に繋げるきっかけとするため、タッチパネルによる認知症もの忘れ相談プログラムを実施します。新規

(3) 地域ささえあい活動推進事業 107万1千円 〈107万1千円〉

- ・民生委員等による高齢者等への定期訪問事業を支援します。

(4) 認知症早期対応・見守り支援事業 90万6千円 〈114万6千円〉

ア 認知症に関する理解促進・関係機関との連携強化 76万8千円 〈91万3千円〉

- ・地域ケアプラザ等身近な場所で認知症に関する普及啓発を目的に、区民に向け医師などによる講演会を実施します。(8/4・みなみん(南公会堂))
- ・南区オレンジリングや認知症普及啓発のリーフレットを作成し、様々な機会での認知症の普及啓発を実施します。
- ・認知症キャラバン・メイト支援のための講座等を開催します。(6/28・区役所)
- ・南区医師会の協力を得て、認知症に関する課題の把握と効果的な早期対応の取組について検討するため、認知症サポート医や認知症初期集中支援チームを中心とした関係機関とのネットワークを構築します。

イ 見守り体制支援 13万8千円 〈23万3千円〉

- ・「南区認知症高齢者あんしんネットワーク」を関係機関(区、警察署、地域包括支援センター)や協力機関(公共交通機関)と運用していきます。
- ・あんしんネットワーク連絡会を開催し、認知症に関する知識や協賛、協力機関の課題を共有及び支援体制の強化を図り、地域の見守り・早期発見体制(ネットワーク)の向上に取り組めます。

(5) 権利擁護推進事業 36万6千円 〈67万6千円〉

- ・広く区民に対し、自らの老後について考えるきっかけとなるよう、成年後見制度の理解と終活に関する普及啓発を目的とした「講演会」を開催します。
- ・令和3年度、令和4年度に作成した権利擁護の普及啓発に係る教材DVDを活用し、身近な地域で成年後見制度やエンディングノートの周知を図るツールとして活用します。
- ・成年後見制度の必要性を本人に分かりやすく説明するリーフレットを新たに作成し、対象者や関係機関等に広く周知します。(6月) 新規

<主な増減理由>

- ・権利擁護推進事業におけるDVD作成終了による減

関連する
主な局事業

- **地域包括ケア推進事業費【健康福祉局から区配】（40万円）**
 - ・横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた区アクションプランを基に、介護予防、生活支援、医療・介護連携、認知症支援など、区域での取組を推進します。
- **介護予防・生活支援サービス事業【健康福祉局事業】（市合計92億6,678万円）**
 - ・介護保険の要支援認定を受けた方等を対象に、訪問及び通所のサービスを提供します。専門的なサービスに加え、住民主体の支援等も含めた多様なサービスを提供します。
- **介護予防普及啓発事業【健康福祉局事業】（市合計3,504万円）**
 - ・高齢者の健康づくりや介護予防について、リーフレット等の配布や講演会の開催をとおして普及啓発を行います。
- **地域介護予防活動支援事業【健康福祉局事業】（市合計2,052万円）**
 - ・研修会等の開催により、地域の介護予防に関する活動の活性化や人材育成を行います。
- **元気づくりステーション事業【健康福祉局事業】（市合計1,176万円）**
 - ・身近な地域で主体的・継続的に介護予防に取り組むグループ活動（元気づくりステーション）について、新規立ち上げ等の支援を行います。
- **ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業【健康福祉局から区配】（57万円）**
 - ・75歳以上のひとり暮らし高齢者等について、横浜市が保有する個人情報をもとに民生委員及び地域包括支援センターに提供し、相談支援や地域における見守り活動等につなげます。
- **認知症支援事業【健康福祉局事業】（市合計1億4,080万円）**
 - ・専門医師等による認知症に関する保健福祉相談を実施します。
 - ・認知症サポーター、認知症キャラバン・メイトを養成します。
 - ・認知症早期発見事業として、65歳以上を対象に、市内の医療機関で問診による検査を本格実施します。
- **市民の意思決定支援事業【健康福祉局事業】（市合計687万円）**
 - ・市民一人ひとりが自らの意思で自身の生き方を選択し、人生の最期まで自分らしく暮らすことができるよう、エンディングノートを作成し、活用のための講座を開催します。

5 地域福祉保健計画等推進事業

350万円 <令和4年度 324万5千円>

福祉保健課

第4期南区地域福祉保健計画を推進するため、広報、関係機関の連携強化、地域活動団体への支援等に取り組みます。

- (1) 南区地域福祉保健計画推進事業 350万円 <324万5千円> 拡充
 - ア 南区地域福祉保健計画推進事業 207万円 <197万円>
 - ・第4期計画で特に取り組むべき地域福祉保健の課題解決を目的に、関係機関等によるプロジェクト会議を開催します。
 - ・様々な広報媒体を通じて、計画の進捗や地域福祉の活動事例を共有します。
 - イ 「みなみの福祉保健」を考える懇談会運営事業 9万円 <3万5千円>
 - ・第4期計画の推進状況等について、南区の保健・医療・福祉等の関係者や団体と意見交換を行う懇談会を開催します。(2月)
 - ウ 地区別計画応援事業 134万円 <124万円>
 - ・地区社会福祉協議会に、地区別計画に位置付けられた事業に対する補助金を交付します。
 - ・地域活動団体に、第4期計画(地区別計画を含む)の推進に寄与する活動に対する補助金(チャレンジ支援事業補助金)を交付します。

<主な増減理由>

- ・地区別計画応援事業におけるチャレンジ支援事業補助金の交付団体数の増

<p>関連する 主な局事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域福祉保健計画推進事業【健康福祉局事業】(市合計2,060万円) <ul style="list-style-type: none"> ・第4期市計画を推進するとともに、区計画の推進を支援します。また、第5期横浜市地域福祉保健計画(計画期間令和6年度~10年度)を策定します。
-----------------------	---

6 青少年育成事業

125万8千円 <令和4年度 136万4千円>

地域振興課 こども家庭支援課

地域の青少年の健全育成を推進するため、団体等の活動に対し補助金を交付します。

- (1) 青少年活動補助金 101万円 <91万円>
 - ・異年齢児間交流のための「ふれあいキャンプ事業」(7/29~30・御殿場)や青少年の参画を図りながら実施する作文募集・表彰・朗読発表の「ボイス・オブ・ユース事業」(12/3・みなみ(南公会堂))に対し、青少年指導員協議会へ補助金を交付しました。(4月)。
 - ・区民少年野球大会(5/13~7/17)を実施する南区区民少年野球大会実行委員会へ補助金を交付します。
- (2) 青少年ボランティア地域交流事業 24万8千円 <一円> 新規
 - ・青少年の健全育成及び青少年と地域の交流促進を目的に、中学生を対象にボランティアを募集し(5~6月)、オリエンテーションを実施後(7月)、希望する区内放課後児童育成事業所で活動の受入を行います(7~8月)。

<主な増減理由>

- ・学校と地域の交流応援事業の終了による減

Ⅲ 安全で安心して暮らせるまちづくり

1 みなみ減災推進事業 <重点>

1,213万2千円 <令和4年度 1,401万7千円>

総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課

災害時、自らの身を守るための「自助」意識向上、地域で共に助け合う「共助」、災害対応力の向上のための「公助」に取り組みます。

【自助】

(1) 防災啓発事業 85万1千円 <85万1千円>

- ・区民の自助・共助意識向上のため、防災フェスタ（2月）を実施します。
- ・自治会町内会や若年層を対象に「防災出前塾」を開催し、自助・共助の必要性、重要性を啓発します。
- ・若年層への防災意識の啓発に向けて、市民防災センターへのバスツアー（8月）を実施し、将来の地域防災活動の担い手の育成を支援します。

(2) 減災対策支援事業 229万7千円 <248万2千円>

- ・家具転倒防止器具（5～1月）、ガラス飛散防止フィルム（5～11月）、感震ブレーカー（5～1月）の設置費用の一部を助成し、区民の自助対策を支援します。

ア 家具

・・・件数：35件 <60件>

補助率：重点対策地域及び対策地域※ 10分の9 <前年度同>

一般地域 3分の2 <前年度同>

※「横浜市密集市街地における地震火災対策計画」による
重点対策地域及び対策地域

イ ガラス

・・・件数：20件 <30件>

補助率：3分の2

ウ 感震ブレーカー・・・件数：自治会町内会向け200件 <前年度同>

（自治会町内会向け）補助率：5分の2（危機管理室の補助（2分の1）に上乗せし、合計で10分の9補助）

エ 感震ブレーカー・・・件数：個人向け200件 <前年度同>

（個人向け）補助率：5分の2（危機管理室の補助（2分の1）に上乗せし、合計で10分の9補助）

- ・防災マップを8,000部増刷します。

【共助】

(3) 災害時要援護者支援事業 301万4千円 <268万9千円>

- ・区保有の要援護者名簿及び要援護者の居所を表示した地図を自治会町内会に提供（1～3月）し、要援護者への声掛け、訪問活動等顔の見える関係づくりに向けた取組を支援します。
- ・要援護者名簿の受領により要援護者支援の取組を進める自治会町内会に対して、活動支援物品の支給等を行います。

【公助】

(4) 災害対策本部運営強化事業 355万2千円 <470万2千円>

- ・迅速な区本部運営ができるよう職員用備蓄を更新します。
- ・風水害時に開設する避難場所用に、食料（水、クッキー等）を備蓄します。
- ・風水害時に迅速な広報、注意喚起及び連絡体制の確保のため、即時避難指示対象世帯に「緊急時情報システム」等の適切な通信環境を維持します。

(5) 地域防災拠点運営強化事業 181万4千円 <268万9千円>

- ・地域防災拠点の防災倉庫内の資機材の点検修理（6～8月）を行い、災害に備えます。
- ・地域防災拠点訓練の充実が図れるよう、資機材取扱研修（10月）を実施します。

(6) 災害医療体制強化事業 60万4千円 <60万4千円>

- ・医療関係物品の整備、区民への広報を行い、災害医療体制の充実を図ります。
- ・南区災害医療物品等研修会（7月）、南区医療救護隊訓練（12月）、南区災害医療連絡会議（3月）を開催します。

<主な増減理由>

- ・災害対策本部運営強化事業における携帯電話端末の更新完了による減
- ・地域防災拠点運営強化事業における外国語翻訳端末の整備完了による減

<p>関連する 主な局事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】(市合計2,205万1千円) <ul style="list-style-type: none"> ・町の防災組織のメンバーを対象にした研修の実施、及びそのフォローアップとして、地域にアドバイザーを派遣し、防災力向上に向けた取組を支援します。 ・市民防災センターで、市民の自助共助推進のための研修を実施します。 ○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局事業】(市合計1億5,048万円) <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう災害時要援護者名簿の提供をはじめ、地域での自主的な支えあいの取組を支援します。
-----------------------	---

2 脱炭素行動普及啓発事業

154万円

<令和4年度 147万3千円>

地域振興課 区政推進課

脱炭素社会の実現に向け、区民利用施設等でLED照明への改修を行います。また、講演会の開催や、身近な緑の維持・保全の取組など、区民の関心を高める普及啓発に取り組みます。

(1) 区民利用施設の照明設備等改修事業 100万円 <100万円>

- ・区民利用施設で環境負荷が軽減できるLED照明設備に改修します。(4~12月)

(2) 脱炭素行動PR事業 54万円 <47万3千円> 拡充

- ・区民が気軽に取り組める省エネ行動などをテーマとした講演会を開催します。(8/6・みなみん(南公会堂) 新規)
- ・花の種・苗等を、区内の市立小・中学校、保育園へ配布します。(10月)

<主な増減理由>

- ・脱炭素行動PR事業における、講演会の新規実施に伴う増

※3R推進事業179万円はP18に記載

<p>関連する 主な局事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 脱炭素プラス事業【温暖化対策統括本部から区配】(60万円) <ul style="list-style-type: none"> ・区民が気軽に取り組める省エネ行動などをテーマとした講演会の開催に活用します。(30万円) ・みなみ桜まつりにおけるLED照明の一部導入に活用します。(30万円)<再掲> ○ 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成事業【環境創造局から区配】(135万円) <ul style="list-style-type: none"> ・小学校校庭の芝生の維持管理の支援や保育園・幼稚園・小中学校への花の種・苗等の配布を実施します。
-----------------------	--

「安全で安心して暮らせる街づくり」のために、交通安全対策や防犯活動支援等を行うとともに、地域での意識を高める啓発を実施します。

- (1) 交通安全支援事業 135万6千円 〈104万6千円〉 **拡充**
- ・小学生を対象とした「はまっ子交通あんぜん教室」を実施しています。また、地域の交通安全教室等を支援します。(4～6月)
 - ・各種交通安全運動、自転車マナーアップ等の啓発キャンペーンを行います。
 - ・交通安全区民総ぐるみ大会を開催し、交通安全功労者表彰を実施します。(9月)
 - ・幼稚園児等とその保護者を対象に交通安全教室等を実施し、地域で活動している交通安全母の会や学援隊などの活動を紹介します。
 - ・南交通安全協会との協働により、新入学児童へ配布するランドセルカバーを作成します。 **新規**
- (2) スクールゾーン対策事業 156万8千円 〈190万3千円〉
- ・各小学校のスクールゾーン対策として、スクールゾーン対策組織に助成金を交付しました。(5月)
 - また、路面標示等の新設・補修を行います。(7～3月)
- (3) 放置自転車対策事業 136万円 〈136万円〉
- ・区内鉄道8駅に、自転車等マナーアップ監視員を配置します。
- (4) 防犯啓発活動 71万6千円 〈91万6円〉
- ・後を絶たない特殊詐欺被害等に対し、警察署や防犯協会などの関係機関と連携して、キャンペーンや地域誌を活用した広報など、幅広い世代を対象とした効果的な啓発を行い、区民の防犯意識を高めます。
- (5) 地域防犯活動支援 291万4千円 〈291万4千円〉
- ・こどもの安全対策支援として、110番の家マップを刷新するとともに、新入学児童へ防犯ブザーを配布します。(3月)
 - ・自治会町内会への防犯物品の配布や、委託による防犯パトロール等を行います。
- (6) 防犯情報提供等 5万円 〈5万円〉
- ・安全で安心なまちづくりを推進するための啓発を行います。
 - ・登録した区民へ防犯情報等をメール配信します。

<主な増減理由>

- ・スクールゾーン対策事業における、電柱巻標識更新件数の減

関連する
主な局事業

- 自転車マナーアップ事業【道路局から区配】(364万円)
 - ・自転車等マナーアップ監視員を配置し、交通の妨げとなる放置自転車の防止活動を行います。また、自転車のマナーアップに関する啓発活動を行います。

横浜市一般廃棄物処理計画（ヨコハマ3R夢プラン）の削減目標に向け、区民・事業者・区役所が目標を共有し、協働のもと、ごみの発生抑制と減量化を進め、きれいな街づくりを推進します。

（1）3R推進事業 179万円 〈215万円〉

- ・ごみ減量モデル地区を4地区設け、2つの重点分野（①プラスチック対策、②食品ロス削減）を設定し、地域住民の減量行動のきっかけとなる取組を推進します。
- ・区民の集まる場所（スーパーの店頭等）での啓発活動に加え、2つの重点分野を啓発するポスターの掲出を行います。
- ・保育園、幼稚園、小学校に訪問して出前講座を行います。
- ・3R夢会議を計3回開催します。（9月）
- ・神奈川県宅建協会と協働し、単身者向け賃貸住宅の入居者にごみの適正排出を周知します。

（2）街の美化推進事業 130万4千円 〈110万4千円〉 **拡充**

- ・街の美化活動をきっかけに地域の輪を広げていくことを目指して、清掃月間イベントを実施します。（11月） **80周年**
地域や事業者、学校等それぞれの団体が日頃独自に行っている清掃活動を一緒にいき、街の美化だけではなく多世代交流、健康促進等、横のつながりを持った活動につなげます。
- ・不法投棄排出防止看板等の告知物を製作し、関係機関と連携して区域での啓発を実施します。
- ・大岡川プロムナードの清掃活動を桜・落葉の時期に、障害者地域作業所へ委託します。（4月、10～12月）

（3）南区環境にやさしい街づくり 9万5千円 〈13万5千円〉

- ・区推進本部会議、功労者表彰式を実施しました。（5/15）

〈主な増減理由〉

- ・3R推進事業における啓発ポスター掲出回数の減

<p>関連する 主な局事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3Rの推進【資源循環局事業】（市合計3,809万円） <ul style="list-style-type: none"> ・3Rを推進するため広報・啓発・環境学習を通じて、市民・事業者の実践行動を推進します。 ○ 発生抑制等推進事業【資源循環局事業】（市合計2,490万7千円） <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみの発生抑制や分別・リサイクルを推進します。また、食品ロスの削減に向け、家庭での実践に役立つ情報発信等を行います。 ○ クリーンタウン横浜事業【資源循環局事業】（市合計1億5,779万9千円） <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙禁止地区の巡回指導を行うとともに、歩きタバコ防止や喫煙マナー向上に取り組めます。また、駅周辺などにおける清掃活動・美化活動に取り組む企業や団体を支援し、地域や市民・事業者の皆様と連携した美化活動を展開します。
-----------------------	---

5 食とくらしの衛生支援事業

88万6千円

〈令和4年度 102万6千円〉

生活衛生課

区民が快適で安全な生活を送るため、食品衛生に関する啓発、支援を行います。また、ペットの飼育マナー向上と災害時におけるペット対策の働きかけ、衛生害虫やハチに関する知識や防除方法についての啓発を行います。

(1) 食品衛生知識の普及・衛生支援事業 46万6千円 〈46万6千円〉

- ・南区内の飲食店や高齢者施設、区民等に対し、食中毒・感染症予防について、リーフレット等を配布し衛生知識の普及啓発を行います。

(2) 動物適正飼育推進事業 26万円 〈41万円〉

- ・ペットの飼い主に対し、講演会等によりマナー啓発を実施（11月）します。
- ・地域防災拠点のペット対策支援のため、拠点運営委員会で啓発を行います。また、拠点訓練ではペット同行避難訓練の支援を行っていきます。

(3) ねずみ・衛生害虫駆除支援事業 16万円 〈15万円〉

- ・ねずみ、衛生害虫等に関するチラシの配布や、アシナガバチの巣の駆除器材の貸出を行います。

〈主な増減理由〉

- ・動物適正飼育推進事業における、ペット防災物品購入費の減

IV 地域の皆さまとともに歩む区づくり

1 区役所運営事業 <<重点>>

1,086万1千円

<令和4年度 937万円>

総務課 税務課 区政推進課 戸籍課 保険年金課

人権啓発講演会や人権啓発研修の実施を通じて、区民及び職員の人権意識の向上を図ります。また、市税の申告時期に身近に相談できる場の提供や、区ホームページからの窓口混雑状況の配信など、区役所利用者の利便性向上を図るほか、来庁者に配慮した庁舎環境を整備します。

- (1) 人権啓発推進事業 49万4千円 <49万4千円>
 - ・区民を対象とした人権啓発講演会を実施します。
 - ・職員向け人権啓発研修を実施します。
- (2) 区庁舎環境整備事業 630万7千円 <371万6千円> 拡充
 - ・必要性や緊急度に応じて、庁舎環境の改善を図ります。
 - ・庁舎の環境維持のため必要な保守管理業務を行います。
 - ・庁舎内における電話通信障害を改善するため、PHS電話システムを一部導入します。 新規
- (3) 市税啓発事業 78万円 <78万円>
 - ・来庁者が集中し混雑する税の申告期間に、税理士による医療費控除の申告相談を実施するとともに、お客様を適切な窓口案内することで、混乱防止、待ち時間の短縮等、申告体制の充実を図ります。(2~3月)
- (4) 区政推進事業 88万円 <88万円>
 - ・南区運営方針の策定や区連絡調整業務等を進めます。
- (5) 窓口サービス向上事業 150万円 <200万円>
 - ・戸籍課及び保険年金課の窓口混雑緩和のため、混雑状況をリアルタイムに区ホームページから配信します。また、メールやLINEでの呼出通知サービスも提供し、窓口サービスの向上を図ります。
- (6) データ活用推進事業 90万円 <150万円>
 - ・介護予防の健診結果や出生児の地域分布など、各課が保有する業務データを「データ可視化ツール(BIツール)」を用いて分析し、業務に生かすとともに、今後の施策検討につなげます。
 - ・地域課題に関する議論等に活用するため、最新の国勢調査結果に基づく「地域別データ集」を地域に提供します。

<主な増減理由>

- ・区庁舎環境整備事業における、PHS電話システムの新規導入による増

<p>関連する 主な局事業</p>	<p>○総合的な空家等対策の推進 管理不全な空家の防止・解消【建築局事業】 (市合計6,812万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域などからの情報をもとに、空家の所有者調査や現場調査を効果的・効率的に行い、管理不全な空家の状況を継続的に把握します。そのうえで、所有者への「専門家派遣」や「住宅除却工事費補助」などの支援を通じて自主改善を促します。
-----------------------	---

2 みなみ多文化共生推進事業 <<重点>>

624万円 <令和4年度 692万3千円>
 地域振興課 区政推進課 こども家庭支援課

区内に暮らす外国籍等の住民と地域社会がともに暮らしやすいまちづくりを進めるため、区役所やみなみ市民活動・多文化共生ラウンジにて情報提供や生活相談等を行います。また、区内で行われるイベント等への通訳派遣、チラシの翻訳を行うほか、ごみ集積場所に掲示するステッカーを多言語で作成する等、適正排出を促進します。

- (1) 外国人共生支援事業 209万8千円 <209万8千円>
 - ・弁護士・教育関係者等の専門家による多言語相談等を行います。
 - ・自治会町内会や区の事業のチラシなどの翻訳やイベント等への通訳派遣を行います。
 - ・外国籍等青少年の地域・社会での活躍促進等を進めるため、ボランティア向けの講座や情報交換会、外国籍等青少年の交流会などを実施します。
- (2) 多言語によるごみ適正排出促進事業 20万円 <20万円>
 - ・ごみ適正排出促進ステッカー（英語・中国語ほか）などを作成し、ごみ集積場所に掲出します。
 - ・外国籍等の住民向け分別教材を活用し、日本語教室などで啓発します。
- (3) 多言語による窓口案内事業 153万9千円 <237万8千円>
 - ・通訳ボランティアを区役所窓口へ配置します。
 - ・来庁者の多い窓口職場に設置するタブレット端末（ICT機器）の画面を通じた通訳（英語・中国語ほか）による案内を行います。
 - ・外国籍等の住民のための「南区役所活用ガイド」（英語・中国語）をホームページに掲載し、転入者や希望者へURL及び二次元コードが記載されたちらしを配布します。
- (4) 多言語による子育て支援事業 123万7千円 <118万7千円>
 - ・乳幼児健診時に通訳を配置します。（中国語・英語・タガログ語）
 - ・各種相談窓口のリーフレット等の翻訳を行います。（中国語・英語・タガログ語・ハングル）
- (5) 学校を核にした多文化共生事業 116万6千円 <106万円> 拡充
 - ・外国籍等の児童が多い小学校で、外国人ボランティアによる外国の文化や言葉、スポーツ、遊びなどを紹介するプログラムを実施します。また、保護者や地域の方々が参加できる機会をつくり、地域における多文化理解を推進します。
 - ・新たに、外国籍等の生徒が多い中学校も対象とし、学校の要望に合わせたプログラムを実施します。 新規
 - ・新たに採用した外国人ボランティア向け研修会を実施します。（10月：日本語、英語、中国語で実施）

<主な増減理由>

- ・多言語による窓口案内事業におけるタブレット端末費用の減

関連する 主な局事業	○ 外国人材の受入れ・共生の推進【国際局事業】（市合計1億4,661万1千円） <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材の集住が進む寿東部地区等における地域コミュニティの課題解決に向け、国際交流ラウンジにコーディネーターを配置し、機能強化を図ります。 （区配 450万円） ・外国語での対応を必要とする来庁者に対し、迅速かつ正確に窓口対応をするため、テレビ会議システムを介した多言語通訳クラウドサービスを実施し、18区役所にタブレット端末を貸与します。
---------------	---

地域人材の発掘・育成や地域活動の好事例の発信、また、地域の実情に応じた取組の支援を行うことで、市民主体の地域運営を進めます。

- (1) 地域人材発掘・育成事業 264万5千円 <139万5千円> 拡充
- ・区制80周年を記念し、各地区で活躍されている地区連合町内会長や地域の魅力等を紹介する、キラリ特集号を発行します。(11月末発行予定) 80周年
 - ・地域活動への参加促進や、人材づくりを進めるため、これから地域活動を始める方向への講習会(寺子屋みなみ)を開催します。
 - ・南区元気な地域づくり補助制度の交付団体及び南区地域福祉保健計画推進団体が、自らの活動を振り返るとともに、他の団体へ情報提供するために、地域活動発表会を開催します。(2/22開催予定)
 - ・地域活動の人材づくりをさらに促進できるよう、新たに地域の課題解決等に取り組む団体に対し、補助金を交付します。
 - 申請件数: 3団体(新規1団体、継続2団体)
 - 補助上限額: 1年目15万円、2年目10万円、3年目5万円
 - 補助率: 寺子屋修了生応援コース 10分の9、地域のつながり応援コース 10分の7
- (2) 地域運営支援事業 73万5千円 <100万5千円>
- ・地域が自ら課題解決や魅力づくりに取り組めるよう、地区連合町内会が主催する地区懇談会の開催を支援します。
 - ・地域の団体が行う活動に対する助言やICT活用の支援等を行う専門家を派遣します。
 - ・区役所の地域支援機能の充実を目指し、職員向け研修を実施します。

<主な増減理由>

- ・地域人材発掘・育成事業における、キラリ特集号の発行及び地域活動発表会の動画配信に伴う増、地域の力応援補助金の増

関連する 主な局事業	○ 地域の担い手応援事業(地域づくり大学校事業)【市民局から区配】(83万円) ・地域の課題解決や人材づくりを目的とした自治会町内会活動等の次代の担い手となる人材育成のための講座(寺子屋みなみ)を実施します。(9~3月)
---------------	---

4 自治会町内会支援事業

348万円

<令和4年度 348万円>

地域振興課

地域住民組織である自治会町内会との連絡調整等を円滑に進めるため、自治会町内会への依頼業務の負担軽減対策としての配送業務の委託や、自治会町内会長感謝会等を実施します。

- (1) 配送業務の委託 176万7千円 <174万7千円>
 - ・区等が自治会町内会に依頼する配布物等を各団体が指定する場所に配送します。(8月、12月を除く各月)
- (2) 自治会町内会長感謝会の開催及び永年役員表彰の実施 108万3千円 <108万3千円>
 - ・自治会町内会を代表し、運営を総括する会長の日ごろの労苦に感謝の意を表すため、感謝会を開催するとともに、5年在職の会長に対し、感謝状と記念品を贈呈します。(3月)
 - ・自治会町内会の役員を永年務めた方に区長感謝状を贈呈します。(3月)
- (3) 自治会町内会加入促進及び自治会町内会支援 63万円 <65万円>
 - ・宅建協会南支部等に協力を依頼し、物件契約時に居住者に対して自治会町内会の加入案内をお渡ししてもらい、加入率向上に努めます。
 - ・若い世代や子育て世代向けの加入促進リーフレットを配布し、将来の担い手確保につなげます。

関連する
主な局事業

- 地域活動推進費【市民局から区配】(市合計10億7,157万円)
 - ・自治会町内会及び地区連合町内会の公益的活動に対して補助金を交付するとともに、市・区との連絡調整や地域活動への加入促進事業等に取り組む市・区連合町内会へ補助金を交付し、その活動を支援します。

5 広報広聴事業

202万3千円

<令和4年度 281万2千円>

区政推進課 総務課

生活に役立つ情報をまとめた区民生活マップを作成し、転入される方や総合案内窓口で配布するとともに、南区マスコットキャラクター「みなっち」の普及を進めます。
また、南区に関する各種統計資料をまとめた統計概要を発行します。

- (1) 広報・広聴事業 155万2千円 <225万2千円>
 - ・区民生活マップを発行し、転入者や希望者へ配布します。
- (2) 統計概要発行业 47万1千円 <56万円>
 - ・南区を数値的にわかりやすく紹介した冊子「統計で知る みなみ」を発行します。(3月)

<主な増減理由>

- ・広報・広聴事業における「みなっち」のイラストパターン作成終了による減